

ベストミックス・インベストメント News Letter

2014年6月17日号

◇ 2014年第1四半期(1-3月期)のCAT ボンド発行市場の分析

ベストミックス・ニュースレター2014年2月7日号において、2013年のCAT ボンドの発行市場についてご説明しましたが、今回は、2014年第1四半期の発行市場についてアップデートいたします。

CAT ボンドにつきましては、国内年金市場でもご採用される方が増えてきていますので、ご存じの方も多いかと思いますが、初めに簡単にポイントをまとめておきます。

- ・ CAT ボンドの Cat は、Catastrophe (大災害) を意味します。
- ・ 損害保険会社や再保険会社が、災害発生後、巨額の保険金支払いが発生する場合に備え、CAT ボンドを発行します。
- ・ Cat ボンドのリスクは、基本的に経済リスクではなく災害リスクになるため、伝統的債券と相関が低いという特徴があります。
- ・ クーポンは、災害リスクによって決まり、現在2%から20%程度のレンジで発行され、償還は3年から5年と短い期間となっています。
- ・ 毎年発行が増える傾向にあり、現在、世界全体で約150本、2兆円強の債券市場に育っています。
- ・ 運用会社はこの債券を組み込んだポートフォリオを構築し、運用目標を絶対リターンとし提供しています。
- ・ 運用会社では、主にCAT ボンドのみを組み入れた戦略と、CAT ボンドのみならず再保険を組み入れた戦略を提供しています。前者は有価証券のポートフォリオですので流動性は高く、後者は再保険などの契約書面が入ってくるため流動性は低下していきま
- ・ 現在、弊社のファンドユニバースに採用しているGAM FCM CAT ボンド戦略では、約100本のCAT ボンドに分散投資をし、毎月解約が可能となっています。
- ・ ご参考までに、同戦略を最後のページにご紹介いたします。

発行市場についての基礎的な知識については、2014年2月7日号で詳述してございますので、そちらも合わせてご覧いただければより理解が深まろうかと思えます。

1 2014年第1四半期のCAT債券新規発行額は1,617億円

2014年第1四半期には13本のCAT債券が発行され、その発行額合計は1,585.0百万ドル(1ドル102円で換算して約1,617億円)でした。タイプ別の内訳は、シングル・ペリル型(注)が5本・745百万ドル(約760億円)、マルチ・ペリル型が8本・840百万ドル(857億円)でした。

(注)シングル・ペリル型は単一の災害(例えば、「日本の地震」)を対象とするものをいい、マルチ・ペリル型は複数の災害(例えば、「アメリカのハリケーンと地震」)を対象とするものをいいます。両者の間には、マルチ・ペリル型のほうがシングル・ペリル型に比べてクーポンが高い傾向があります。

(以下、省略)

当資料をご希望の方は、メールにてお問い合わせください。

メールアドレス：

bestmix@bestmixinvestment.com